

音楽のチカラで楽しく生き生きと 認知症に対する『音楽療法』とは

脳神経内科の認知症に対する外来診療では、内服薬による治療の他に非薬物療法の一つである音楽療法（近年音楽療法の効果は国内外の治療研究で示され、特にBPSDに対し効果があると報告されている）を2009年より行っています。通常、音楽療法は集団セッションのケースが多いのですが、当院は個別セッションで1回40分の完全予約制（自由診療）で行っている事が大きな特徴で、全国的にも珍しい先駆的取り組みとなっています。

セッション方法は患者さん自身が10曲～30曲をメドレー形式で次々に歌唱するフラッシュソングセラピーを中心に行っています。患者さんの好み・経験・年代・症状等に対して添う曲を数多く選び個別音楽カルテを作成します。その日の的確な選曲はセッションへの興味や集中を持続させ、複数曲のチェンジでは脳への刺激効果も目的とします。

音楽の持つリズム・テンポ・メロディー・和声などの作用と、懐かしい曲の回想で患者さんが楽しく生き生きと表現され『ああ、スッキリしました』とご家族と足取軽やかに帰る方が多くいらっしゃる音楽療法です。

音楽療法に興味のある方、ご家族様、音楽療法を希望される方は、脳神経内科医師 井内・吉田を受診してください。診察後に音楽療法の予約となります。（月・水・木曜日：初診受付は11時まで）

脳神経センター 音楽療法（音楽療法士）
飯塚三枝子 谷口奈緒美



認知症患者への音楽療法

入院中のコロナ患者さんの心を癒す

当院では2020年12月から現在まで、新型コロナウイルス病棟に入院している患者さんに、音楽療法士、医師、病棟看護師が中心となり、グリーンゾーンより各病室に音楽を届ける取り組みを継続的に行っております。

クリスマス、お正月、誕生日、出産などイベントの際の演奏はもちろん、iPadのビデオ通話を利用し、病室内の患者さんからリクエストを受け演奏することもあります。この取り組みにより、多くの患者さんから喜びのお声を頂きました。



コロナ病棟のスタッフたち

特別室個室病棟が リニューアルしました！

静かで落ち着いた環境の中、療養生活をお送りいただけるよう改修をいたしました。医師・看護師・コメディカル等と連携を図り、患者さんに心地よく過ごしていただけるよう、努めて参ります。



詳しくは、こちらから



京都医療センター巡回バスのご案内

京都医療センター 発		JR藤森駅 行き	
時間	近鉄・地下鉄竹田駅 行き	時間	JR藤森駅 行き
8	30	8	10 50
9	5 35	9	25 55
10	5 35	10	25 55
11	5 35	11	25 55
12	5 35	12	25 55
13	5 35	13	25 55
14	5 35	14	25 55
15	5	15	

JR藤森駅 発		近鉄・地下鉄竹田駅 発	
時間	京都医療センター 行き	時間	京都医療センター 行き
8	20	8	00 40
9	00 30	9	15 45
10	00 30	10	15 45
11	00 30	11	15 45
12	00 30	12	15 45
13	00 30	13	15 45
14	00 30	14	15 45
15	00	15	



※運行は平日のみです（土曜・日曜・祝日は運行）

※原則、30分間隔で運行しますが、交通事情などにより若干のずれが生じることがあります。特に、午前中や雨の場合は10分～15分程度の遅れが生じますがあらかじめご了承ください。巡回バスの遅れにより外来予約時間に間に合わない場合があっても、当センターは責任を負いかねます。

※巡回バスは京都医療センターで受診される患者さんのために運行致しております。確認のため、診察券・紹介状などの提示を求める場合があります。

※定員に達し、乗車できない場合があります。



独立行政法人国立病院機構

京都医療センター

National Hospital Organization Kyoto Medical Center

京都医療センター広報誌 特別号外版

発行日 2022年5月25日

発行元 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 広報戦略室
〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1 TEL：075-641-9161（代表）

KYOTO MEDICAL CENTER

NEWS LETTER 2022

京都医療センター
広報誌
特別号外版

この街の医療をささえる。

地域における医療連携の重要性がますます高まるなか、伏見地区の基幹病院である京都医療センターでは、住民の皆さまが安心して医療を受けられるよう、質の高い医療を提供するとともに、開業医（かかりつけ医）の先生との信頼関係を何よりも大切にいたします。

最先端の設備や高度な技術を有する当院と、患者さんに寄り添って継続的な診療を行うかかりつけ医の先生との連携は、この地域の医療環境を最大限に充実させるうえで不可欠です。さらに当院は、患者さんや地域住民の皆さまとつながる「場」を設けることにも努めています。

ライフスタイルやニーズが多様化する現在、私たちはこの街の医療をささえるという思いを大切にしながら、地域医療に貢献してまいります。

院長

小池 薫



独立行政法人国立病院機構 京都医療センター



小池 薫
こいけ かおる

院長

京都医療センターは、伏見区をはじめとする地域にお住まいの方が安心して暮らせる医療を実現するため、住民の皆さん、かかりつけ医の先生方と、さらに連携を深めていきたいと考えています。



白神 幸太郎
しらが こうたろう

副院長
診療部長(医療安全・医療技術担当)
心臓外科診療科長

医療安全、医療の質管理を担当します。安全で良質な医療を地域に提供できるよう尽力します。困った時に頼られる病院にしたいと思っています。



三尾 直士
みお ただし

副院長
診療部長(医事管理担当)
呼吸器内科診療科長
がんセンター長

がん診療を充実させ地域連携や教育研修を進めるため、院内にがんセンターを設けております。コロナ禍の鎮静にあわせて新たに事業を展開したいと考えています。



小山 弘
こやま ひろし

統括診療部長
教育研修部長
総合内科診療科長

病気や症状について、京都医療センターのどこに相談したらいいかわからない場合、声をお掛けください。



奥野 博
おくの ひろし

診療部長(外科系担当)
泌尿器科診療科長

2014年にロボット支援手術を導入、2021年にハイブリッド・ナビゲーション手術室が開設されました。より安全で精度が高く低侵襲な外科診療の実践を目指してまいります。



赤尾 昌治
あかお まさはる

診療部長(内科系・病棟管理担当)
循環器内科診療科長

病棟管理を担当しています。1人でも多くの患者さんに「ここに入院してよかった」と思っていたらいいかな、と考えています。



大谷 哲之
おおたに てつし

診療部長(がん診療担当)
緩和ケア科診療科長

地域がん診療連携拠点病院として、がんの診断、治療にかかわる専門診療科と連携。がんの診断、治療から緩和ケアまでの切れ目のない質の高い医療の提供に努めてまいります。



笹橋 望
ささはし のぞむ

診療部長(救命救急担当)
救急科診療科長

急な疾患でお困りの場合には、是非救急をご利用ください。24時間365日いつでも対応いたします。



七野 力
しちの つとむ

診療部長(手術管理担当)
麻酔科診療科長

当院では地域の急性期医療の担い手として、高度な手術医療の提供を行っています。緊急手術も24時間受け入れ可能です。安心して手術を受けていただける体制を整えています。



田上 哲也
たがみ てつや

診療部長(外来管理担当)
内分泌・代謝内科診療科長

外来部門の管理を担当しています。快適に診療を受けていただけるよう努めてまいります。また、内分泌・代謝内科として、近隣医療施設と連携し上質の医療を提供いたします。



宮本 心一
みやもと しんいち

診療部長(健診担当)
消化器内科診療科長

高齢化社会において消化器癌は避けられません。患者さんの「しあわせ」を第一に考え、チーム一丸となって診療にあたっています。



瀬田 公一
せた こういち

診療部長(地域医療担当)
腎臓内科診療科長
がん相談支援センター長

地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、急性期中核病院としての役割を果たせるよう、これからも地域に貢献してまいります。



小田垣 孝雄
おだかき たかお

診療部長(感染制御担当)
総合診療科診療科長

感染制御部では、患者さんの院内感染リスクをできるだけ小さくして、安全に診療を受けていただけるよう療養環境を整えています。



喜多 美穂里
きた みほり

診療部長(先進医療担当)
眼科診療科長

各科で行われている先進医療や最新医療を、広く皆様にお伝えし、地域の先生方との連携を深めるお手伝いができればと思っています。



中原 孝洋
なかはら たかひろ

医療情報部長

「医療安全は、正確な記録から」。皆様の医療記録を守り、適正に運用し、活用していく。患者さん、地域、医療スタッフを「情報」で繋ぎ、よりよい病院となりますよう邁進いたします。



八十田 明宏
やそだ あきひろ

臨床研究センター長

京都医療センターには研究施設である臨床研究センターがあります。これから「どんなこと(研究)をしているところ」かをわかりやすくお伝えしたいと思っています!



浅原 哲子
あさはら のりこ

内分泌代謝高血圧研究部長

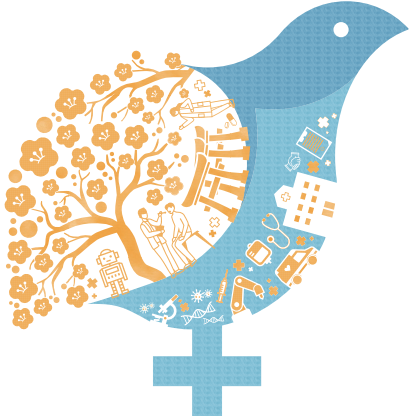
内分泌代謝高血圧研究部長として20年来、糖尿病地域連携外来、肥満・メタボ専門外来や遺伝診療外来等を担当。これからの地域医療に尽力します。



長谷川 浩二
はせがわ こうじ

展開医療研究部長

心血管危険因子の管理、特に禁煙に力を入れています。予防医学の普及と啓発ならびに情報発信を介して、国民の健康長寿と福祉に寄与していきたいと思っています。



この街の
医療を
ささえる



血液内科
奥野 芳章
おくの よしあき

血液内科診療科長

血液内科では血液専門医が診療にあたっています。血液疾患でお困りのことがありましたらご相談ください。



稀少血液疾患科
臨床検査科
川端 浩
かわばた ひろし

稀少血液疾患科診療科長
臨床検査科診療科長

血液内科と連携して、キャツスルマン病をはじめとした稀な血液疾患や炎症性疾患、鉄代謝異常症の診断や治療を行っています。



糖尿病内科
河野 茂夫
こうの しげお

糖尿病内科診療科長
糖尿病合併症センター長
糖尿病センター長

糖尿病、糖尿病性合併症、フットケア、肥満、脂質異常症など幅広く専門的治療を行っています。お気軽にご相談ください。



精神科
吉田 貴子
よしだ たかこ

精神科診療科長

精神科は地域の精神衛生の向上に貢献していきたいと思っています。よろしく願いいたします。



脳神経内科
井内 盛遠
いのうち もりとお

脳神経内科診療科長

脳神経内科では、脳卒中、パーキンソン病、認知症など common disease も多く扱っています。



小児科
浅井 康一
あさい こういち

小児科診療科長

病気に苦しむ地域の子供たちやそのご家族のため、診療科一同で精進していきたいと思っています。



心臓リハビリテーション科
中島 康代
なかしま やすよ

心臓リハビリテーション科診療科長

心臓リハは、疾患の再発率・死亡率を30%程低下させる効果があります。予後改善のみならず退院後のQOL改善にも尽力していきます。



外科
山口 高史
やまぐち たかし

外科診療科長

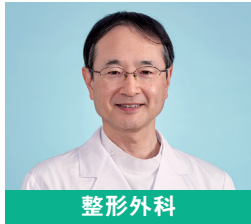
CURE(治療)を目指してきつちとした手術をしつつ、CARE(患者さんの様々な事柄に配慮)も大切にしています。



乳腺外科
加藤 大典
かとう ひろのり

乳腺外科診療科長

一流の私立病院のように、迅速性と柔軟性と親しみやすさをもった乳腺診療ができるよう尽力しています。



整形外科
山田 茂
やまだ しげる

整形外科診療科長

それぞれ専門分野を持つメンバーの個性を生かすとともに、チーム全体の能力を高めて、信頼される整形外科を目指します。



脳神経外科
福田 俊一
ふくだ しゅんいち

脳神経外科診療科長
脳神経センター長

脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷や頸椎症をはじめ「脳とは関係ないかな?」と悩まれるような場合も遠慮なく紹介ください。



呼吸器外科
澤井 聡
ざわい さとる

呼吸器外科診療科長

肺癌などの胸部疾患に対してロボット支援下を含めた低侵襲手術を行い、地域の皆さんのニーズに応えるべく最新最良の治療を行っています。



血管外科
浅田 秀典
あさだ ひでのり

血管外科診療科長

京都でも数少ない血管外科の専門科です。下肢血流障害による歩行障害は珍しくなく、そのような方の歩行改善をサポートします。



皮膚科
十一 英子
いちい えいこ

皮膚科診療科長

尋常性乾癬、乾癬性関節炎、掌跖膿疱症、アトピー性皮膚炎、慢性蕁麻疹は重症度に応じて生物製剤の治療を行っています。



産婦人科
安彦 郁
あびこ かおる

産科婦人科診療科長

受診してよかった、と思ってもらえる産婦人科を目指しています。お気軽に受診・ご相談ください。



耳鼻科
辻 純
つじ じゅん

耳鼻咽喉科及び気管食道科診療科長

日々研鑽を怠らないように気をつけております。どんなことでもご相談いただければ幸いです。



頭頸部外科
安里 亮
あさり りょう

頭頸部外科診療科長

首から上の腫瘍に対して低侵襲から進行がん手術まで、チーム医療で最新の治療を提供し、関西一円から紹介があります。



歯科・口腔外科
吉田 和也
よしだ かずや

歯科・口腔外科診療科長

歯、口、顎の口腔外科的治療を行っています。かかりつけ歯科の先生からの紹介状をご持参ください。



腫瘍内科
宇良 敬
うら たかし

腫瘍内科診療科長

当科はがん治療紹介のためのゲノム検査外来も行っています。がん治療参加希望があれば、お問い合わせください。



救命救急科
寺嶋 真理子
てらしま まりこ

救命救急科診療科長
救命救急センター長

救命救急科は、重症度/緊急度の高い傷病者を中心に、昼夜問わずの当センター緊急窓口として対応させていただきます。



救命集中治療科
別府 賢
べっふ さとる

救命集中治療科診療科長

重症患者さんを各専門科、各部門と協力しながら、世界標準の集学的治療を行っています。



放射線診断科
笠原 誓子
かさはら せいこ

放射線診断科診療科長

受診される方に、適切な検査と診断を提供する為、医師・技師・看護師が丸ごと協力してまいります。今後も診療の質の維持向上に努めてまいります。



放射線治療科
荒木 則雄
あらかの のりお

放射線治療科診療科長

高精度放射線治療棟を開設し、新規装置の導入により、IMRT、画像誘導放射線治療が可能となりました。



病理診断科
森吉 弘毅
もりよし こうき

病理診断科診療科長

正しい病理診断は、的確な治療の基盤になります。持参標本の診断なども行っておりますので、ご相談ください。



膠原病・リウマチ内科
井口 美季子
いぐち みきこ

膠原病・リウマチ内科医長

リウマチ、膠原病患者さん一人ひとりに最適な治療が提供できるように努めています。



心血管カテーテル治療科
阿部 充
あべ つとむ

心血管カテーテル治療科診療科長
心血管治療センター長

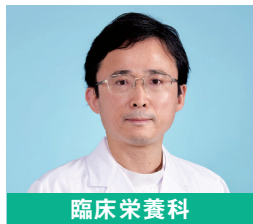
今年から大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療であるTAVIを開始します。万全の体制で行いますので、安心して患者さんをご紹介下さい。



NICU
松倉 崇
まつくら たかし

NICU診療科長

NICUが6床あり、24時間体制で新生児医療を行っています。産婦人科と連携して、地域の周産期医療に貢献できるよう努めます。



臨床栄養科
村田 敬
むらた たかし

臨床栄養科医長
糖尿病内科医長

臨床栄養科では妊娠糖尿病・1型糖尿病をはじめ、さまざまな病気の栄養相談を病診連携で行っていますので、ご紹介をお待ちしております。



形成外科
海透 修子
かいとう しゅうこ

形成外科医長

形成外科ではけが・やけどをはじめ、皮下腫瘍、生まれつきのあざ・変形また眼瞼下垂症などの診療を行っています。お気軽にご相談ください。



看護部
福井 久美子
ふくい くみこ

看護部長

看護部では、看護職員一人ひとりが患者さん・ご家族とともに歩み、丁寧な看護を実践するために、専門職として知識・技術と高い倫理観を持って考え行動することを目指しています。



薬剤部
土井 敏行
どい としゆき

薬剤部長

薬物療法の適正化に貢献するとともに、薬剤師の専門性を発揮して、より質の高い安全・安心・納得の医療を提供することを目指しています。



事務部
前田 真次
まえだ しんじ

事務部長

患者さんや地域の開業医の先生方から期待される高度な医療を提供するため、事務職員として財務・経営面から病院機能の維持・向上を目指しています。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。